

湧別、思い出アルバム

写真で再発見、湧別の歴史



博物館は昔の道具だけではなく、昔の写真も資料として扱います。写真には生活・作業風景等が写っているため、道具だけでは分かりにくい昔の姿がより理解できる大変貴重な資料です。そんな昔の写真、いくつか紹介するので湧別の時間旅行をしてみましょう。



漁業

①荒波に向う漁師のたくましさを感じられます。服装は和服で、カッパではないようです。



①昭和27年の三里浜



②昭和初期の湧別河口



③明治末の湧別川

②船上にある大きな布は大漁旗ではなく、帆です。乗っている方々も水をかいています。
③鉄道が敷かれる前、物を運ぶ経路として川は重要でした。道路が整備されても④のように馬で運搬し、車が中心になるのは昭和30年代以降です。



④昭和10年 芭露

街並



⑩昭和40年頃



⑪昭和50年頃

⑩前面にぎっしりと薪が積まれています。灯油の前、燃料の中心は薪でした。
⑪公営住宅の建設工事。最近はまだ見なくなりましたが、ブロック住宅は当時の主流でした。



⑫昭和50年頃

⑫中湧別の映画館有楽座。今は北見まで行かないと見れない映画もこの頃は町で見られました。



大正10年 川西青年団



富美橋を渡る子供



昭和14年銅像除幕式



大正7年 鉄橋建設



昭和29年 五鹿山桜まつり



厚生病院の運動会



役場の様子



子供会運動会



中湧別のボーリング場

博物館では町の様々な時代の写真をデジタル化し、その整理作業を進めています。しかし、まだまだ地域や時代によっては不足しているものが多くあります。ごく日常の写真であっても、一枚一枚の積み重ねが湧別の歴史を残すことにつながります。ご家庭で博物館に寄贈してもよいという古い写真(特に昭和40年以前)があればご連絡をお願いします。

整理された写真データは、町民の皆様に見ただけのようにホームページでの公開等を予定しています。続報をお待ちください。



【今月の資料公開】

平成元年まで湧別を走っていた鉄道。その制服や駅名表示板など、これまで収蔵していた資料の一部をJRYの常設展示室に加えしました。町民は入館料が無料なので、どうぞ足を運んでご覧ください。

